

小学校屋内運動場空調設備整備計画

令和8年1月
栃木市

1. 背景

学校の屋内運動場への空調設備については、児童生徒の熱中症対策として、学校や市議会等から早期の設置が要望されております。

また、文部科学省においては、学校施設の避難所機能を強化し、耐災害性の向上を図る観点から、臨時特例交付金を設置し、避難所となる全国の学校体育館等への空調整備を加速させる考えであります。

この様な中、市では、令和7年度の夏までに中学校11校の屋内運動場への空調設備を整備し、その運用実績を踏まえ当該整備について検討してきました。

小学校の屋内運動場については、授業等における児童の熱中症対策として、以下の方針等に基づき計画的に整備を進めるものとします。

2. 整備方針

当事業は、新規事業であり予算規模が極めて大きな事業となることから、市の財政面を考慮し複数年度に分けて行うものとする。

事業の実施においては、リースと工事を比較した結果、市の財政負担を抑えるため、有利な国庫補助金（空調設備整備臨時特例交付金）を最大限活用した工事とする。

屋内運動場における大規模改修事業との整備時期の調整を行い、学校運営に出来るだけ影響が出ないものとする。

整備する設備については、各学校の実状に応じた仕様とする。

3. 事業手法

(1) 国庫補助事業（空調設備整備臨時特例交付金）

避難所となっている小学校の屋内運動場については、国庫補助事業として空調設備工事と合わせて断熱工事を実施する。

※ 臨時特例交付金の期間に合わせ、令和15年度までに完了する

※ 統合等が見込まれる学校については、市単独事業も検討する

(2) 市単独事業

避難所となっていない小学校の屋内運動場については、市単独事業（起債）により空調設備工事のみ実施する。

4. 事業費（概算）

(1) 設備整備費（全校GHP方式で算出）

全体 2,287,000 千円（29校）

空調工事 1,587,500 千円 (国庫：27校、市単独：2校)			断熱工事 699,500 千円 (国庫：26校)		
【財源内訳】	国庫補助金	632,100 千円	【財源内訳】	国庫補助金	300,100 千円
	起債	706,200 千円		起債	300,100 千円
	一般財源	249,200 千円		一般財源	99,300 千円

(2) 設備運用費（全校GHP方式で算出）

87,000 千円（29 校・年）

【内訳】 燃料費（ガス） 2,000 千円/校・年
 保守料（GHP） 1,000 千円/校・年

5. 事業期間

令和 7 年度から令和 14 年度

空調工事予算（29 校） 1,587,500 千円

（千円）

年度		R7	R8	R9	R10	R11
第1グループ (11校)	設計	26,400	R8.3 補正 ●●●●● 設計期間 R8.6～R8.12			
	工事		548,900	R8.12 補正 ●●●●● 工事期間 R9.3～R9.9		
第2グループ (9校)	設計			22,700	R9 当初 ●●●●● 設計期間 R9.6～R9.12	
	工事		R9 当初 工事期間 R10.2～R10.8		471,600	
第3グループ (9校)	設計			R10 当初 設計期間 R10.6～R10.12		23,800
	工事			R10 当初 工事期間 R11.2～R11.8		494,100
事業費	計	26,400	548,900	494,300	517,900	
内訳	国庫	0	247,000	212,200	172,900	
	起債	0	247,000	212,200	247,000	
	一財	26,400	54,900	69,900	98,000	

断熱工事予算（26 校） 699,500 千円

（千円）

年度		R11	R12	R13	R14	
第1グループ (10校)	設計	11,500	R11 当初 ●●●●● 設計期間 R11.6～R11.9			
	工事		247,200	R12 当初 ●●●●● 工事期間 R12.5～R12.9		
第2グループ (9校)	設計		12,000	R12 当初 ●●●●● 設計期間 R12.6～R12.9		
	工事			232,500	R13 当初 ●●●●● 工事期間 R13.5～R13.9	
第3グループ (7校)	設計		R13 当初 設計期間 R13.6～R13.9		8,800	
	工事		R14 当初 工事期間 R14.5～R14.9		187,500	
事業費	計	11,500	259,200	241,300	187,500	
内訳	国庫	0	111,200	104,600	84,300	
	起債	0	111,200	104,600	84,300	
	一財	11,500	36,800	32,100	18,900	

6. 整備の進め方

小学校 29 校を 3 つのグループに分け、3 か年かけて空調設備の工事を行い、その後、断熱工事が必要な学校について、3 か年かけて工事を行う。

学校の整備順位については、優先避難所に指定された学校、大規模校及び地域性を考慮するとともに、屋内運動場の大規模改修計画との整合を取ったうえでグループを分ける。

整備グループ（案）

	空調整備時期	断熱整備時期	学校名	優先避難所	備考
第1グループ (空調 11 校) (断熱 10 校)	R8.6～R8.12 空調実施設計 R9.3～R9.9 空調設備工事	R11.6～R11.9 断熱実施設計 R12.5～R12.9 断熱工事	栃木中央小学校 栃木第三小学校 南小学校 大宮北小学校 国府北小学校 大平南小学校 大平中央小学校 藤岡小学校 合戦場小学校 西方小学校 岩舟小学校	○ ○ 体育館 ○ 体育館 ○ ○ 体育館 ○ 体育館	R9 大規模改造
第2グループ (空調 9 校) (断熱 9 校)	R9.6～R9.12 空調実施設計 R10.2～R10.8 空調設備工事	R12.6～R12.9 断熱実施設計 R13.5～R13.9 断熱工事	栃木第四小学校 栃木第五小学校 吹上小学校 大平東小学校 大平西小学校 赤麻小学校 三鴨小学校 家中小学校 静和小学校	○	R10 大規模改造
第3グループ (空調 9 校) (断熱 7 校)	R10.6～R10.12 空調実施設計 R11.2～R11.8 空調設備工事	R13.6～R13.9 断熱実施設計 R14.5～R14.9 断熱工事	大宮南小学校 皆川城東小学校 千塚小学校 寺尾小学校 国府南小学校 部屋小学校 赤津小学校 真名子小学校 小野寺小学校	○	R11 大規模改造

7. 整備に向けた予算措置

○令和 7 年度

令和 8 年 3 月補正予算要求

設計費：26,400 千円（11 校分）

○令和 8 年度

令和 8 年 12 月補正予算要求

工事費：548,900 千円（11 校分）